警報発表時の児童の対応等について

令和7年5月1日

東海市立加木屋南小学校

1 「暴風警報」(「暴風雪警報」を含む)が東海市に発表された場合

- (1)登校前
 - ア 午前6:30までに、暴風警報が解除された場合は平常どおり授業を行います。 (給食は平常どおりです。)
 - イ <u>午前6:30以降に暴風警報が解除された場合には、当日の授業は中止します。(午前6:30を含みます)</u> ※eメッセージで情報をお伝えします。
 - ※授業が行われる際、道路の冠水、土砂崩れ等 登校が危険だと考えられる場合は、保護者の判断で、安全が確認されるまで登校を見合わせてください。
 - ※暴風警報発表の可能性が高い場合、2日前及び前日の正午ごろに、該当日の給食の中止を決定する場合があります。その場合は、児童を通じて家庭に連絡します。

(2) 登校後

暴風警報が発表された時点で、当日の授業を中止し、下校の準備に入ります。各教室で児童を保護者の方に引き渡しますので、暴風警報発表後20分後をめどに、お迎えをお願いします。なお、学校には駐車スペースがありません。原則徒歩でのお迎えとなります。天候に応じて方法を検討するため、当日のeメッセージをご覧ください。(登校前・登校後共通)

- イ 暴風警報発表時には、放課後児童クラブは閉館となります。
- ウ 東海市と標記してありますが、愛知県全域または愛知県西部・知多全域という表現で発表されることもあります。 (以下同じ)

2 「大雨・洪水警報」発表時

休校になりません。ただし、加木屋南小学校区内の地域によって状況が異なります。道路の冠水や損壊、土砂崩れ等により通行が困難になることも考えられます。関係通学団の保護者及びPTAの各支部長さんと連絡を取り合って適切な対応をしてください。危険な場合は、登校を中止し、学校へも連絡をお願いします。

(1)登校前

登校が危険であると保護者が判断された場合、登校を見合わせ、安全が確認されたら登校させてください。

(2) 登校後

下校が危険と判断した場合は、安全に帰宅できる状態になるまで、学校内に待機させます。 以後、状況が悪化すると予想される場合は、その時点での気象状況や通学路の安全を確認し、授業を中止して速や かに下校させることがあります。

- 3 「特別警報」が東海市に発表された場合
- (1)登校前
 - ア 登校させないでください。
 - イ 特別警報解除後も安全に登校させうると判断し、学校から連絡があるまでは登校させないでください。
- (2)登校後
 - ア すぐに授業を中止し、災害の状況及び気象・通学路の状況等に係る情報収集並びに児童の生命及び安全を確保 する最善の対応を迅速に行います。 (学校に留め置き、保護者への引き渡し等)
 - イ 校内に留め置いた場合には、児童を安全に下校させうると判断できるまでは下校させません。
- 4 地震が発生した場合(大津波警報・津波警報発表時も含む)

登校後に巨大地震が発生した場合は、保護者への引き渡し下校とします。(引き渡しまで、学校に待機させます。)

- 5 「暴風警報」「特別警報」ではないが、大雨等異常気象により児童の安全確保に困難が予想される場合 気象情報を把握するとともに、通学路の状況等を判断し、臨時休業や授業を中止することがあります。
- 6 その他
 - ・雷注意報が発表されたり、雷が鳴っていたりするときは、注意して登校させてください。必要に応じ、雷雲が通過するまで安全な場所に避難させてください。
 - ・危険な場所を見つけた場合や登校を見合わせる場合は、学校にお知らせください。
 - ・警報発表の有無にかかわらず、学校が安全管理上閉鎖になった場合は、放課後児童クラブは閉館となります。
 - ・安全確保のため、<u>班登校を原則</u>とします。大雨等の場合、7:00~7:10 の間に e メッセージ配信で対応(自宅待機、始業時刻等)をお知らせすることもあります。その場合は、ご確認をお願いします。

東海市立加木屋南小学校校長 解江 美 穂

大規模災害発生時等における保護者への「引き渡し下校」について

日頃は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。 さて、緊急事案が発生して、保護者の皆様にお子さんの引き渡し下校に対応していただ くことになった場合、以下のようにしますので、ご確認いただきますようお願いします。

1 引き渡し下校を実施する事例

	想定される状況	引き渡し場所
ア	大地震が発生した場合	運動場
1	津波警報が発表された場合	各教室
ウ	特別警報が発表された場合	各教室
エ	暴風(雪)警報が発表され、学年の方面別下校が困難な場合	各教室
オ	近隣で犯罪等が発生し、犯人が逃走中で児童への危険がある場合	各教室
カ	不審者が校内に侵入し、実被害が出た場合	各教室
+	その他、児童の下校に大きな危険があると校長が判断した場合	各教室

- 2 引き渡し下校実施の保護者への連絡手段
- (1) 学校から保護者へ「e メッセージ」を配信する。
- (2)通信手段が途絶えて(1)ができない場合は、学校(避難場所)に児童を待機させて保護者の迎えを待つ。保護者は上記事例を踏まえ保護者の判断で来校する。
- 3 引き渡しの方法【※次頁参照】
- (1) 児童が学級ごとに引き渡し場所で待機する。
- (2) 保護者が担任(教職員) に引き取りを申し出る。
- (3)担任(教職員)が引き渡し者を「引き渡しカード」で確認する。
- (4) 児童と担任が引き渡し者を確認できたら児童を引き渡す。 ※兄弟姉妹がいる家庭は、上の子から順番に上記の内容を繰り返す。

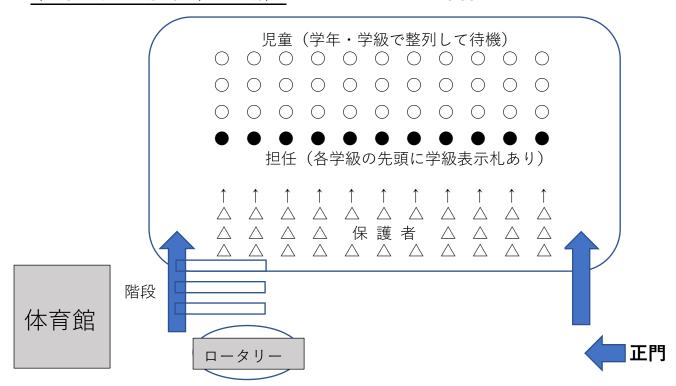
4 その他

- (1) 「引き渡しカード」に記載されている方が引き取りをしてください。**引き渡しカ**ードに記載されていない方には引き渡しはできません。
- (2) お子さんと担任が引き取り者を確認できたら引き渡します。引き渡し下校の際は、駐車場がありません。お車での来校はご遠慮ください。やむを得ない場合は 別紙「送迎車ルート」をご確認ください。近隣施設や周辺道路への駐車はおやめください。
- (3) 津波警報が発表された場合は、引き取り者自身の安全が確保できたら、引き取りに来てください。
- (4) 引き渡し下校とした場合、児童クラブは利用できません。
- (5)教育委員会より通知等が発出された場合は、その内容に従って対応します。

【担当】東海市立加木屋南小学校 教頭 藤木 克晴

◇引き渡し場所(運動場)

南側



- ① 保護者が担任に引き取りを申し出る。
- ② 担任が引き渡し者(保護者等)を「引き渡しカード」で確認し児童を先頭に呼ぶ。
- ③ 児童が引き渡し者を確認できたら引き渡す。保護者は児童の列に入らない。
- ④ 兄弟姉妹のある引き渡し者は上の子から順番に①②③を繰り返す。

- ① 保護者等は教室後扉から入り、児童席まで行く。
- ② 保護者等は児童とともに担任に確認してもらう。
- ③ 担任は引き渡し者を確認できたら引き渡し、教室前扉から退室する。
- ④ 兄弟姉妹のある引き渡し者は上の子から順番に①②③を繰り返す。



保護者の皆様へ

有事の際、児童引き渡しの必要性が生じた際の送迎車ルートを示しました。やむを得ず、お車でお迎えになる場合は混雑や渋滞を避けるため、上図のとおりの一方通行とします。また、災害時に必要に応じて、迎車コースをさらに限定することがありますのでご承知おきください。以下のことをご確認ください。

- ① 正門(西門)を入り、すぐに左折する。
- ② 北側駐車場に駐車する。
- ③ お子さんを教室まで迎えに行き、車に戻る。
- ④ 中庭を通り、ロータリー、体育館前を通過し、東門から左折で出る。 (周辺道路渋滞緩和のためご協力をお願いいたします)

駐車場には、約60台の駐車が可能です。万一、事故が起こってしまった場合、学校は 責任を負うことができません。敷地内では徐行し、移動する方に十分な注意をお願いしま す。

